



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■ 事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■ 例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■ 例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：大久保健蔵 幹事：八幡 恭朗 発行：会報・広報委員会

第 3089 例会 (26号) 2018 年 2 月 1 日 (木) 晴

国際奉仕委員会担当卓話 SPEECH

語学力の必要性とは



国際奉仕委員会

副委員長 松村 耕三 会員

私は鈴木喬二パストガバナーがガバナーを務められたころ、国際交流の青少年交換事業を活発にさせるため、地区の青少年交換委員会に出向しました。しかし、これが大変な仕事で、子どもたちを1年間、海外へ送り出すため、選抜する、教育するなど重責だと痛感しました。

私は29歳から31歳の時に米国へ留学した経験があります。その経緯を話しますと、私は県立福島医大に在籍時、脳神経外科はなかったので第二外科で学びました。ただ、将来は脳神経外科を専門にしようと考え、東京の順天堂大に移りました。そこに米国のシカゴ大で脳医学の教授をしていた石井昌三先生(のち学長、理事長)が帰って来られ、恩師となったのです。1年ほどたったころ、石井先生に「おまえアメリカへ行け」と勧められました。私は、まだ日本で学び足りないと思い、1度は断ったのですが、2度目の勧めの時「今度は行きます」と受け入れました。石井先生には「アメリカへ行って立派な仕事をするなど期待はしていない。若いうちにアメリカを見て来い」と言われました。

私が行った国立衛生研究所は膨大な国家予算を投じている所で、どんな人たちが、どんな研究をしているかを見るだけでも勉強になるというのです。研究所はワシントンの北西、メリーランド州ベセスダという町にあり、東大の10倍もある敷地に27の研究所がありました。私は大したことはできないので、ボス(上司)の指示どおりに実験をやって、データなどを提出したり発表する仕事をしていました。

日常や仕事に必要なのは、やはり語学力でした。さほど流暢な英語を話せるわけではなかったのに、既に結婚していた妻と二人で現地の夜学に通いました。さらに、州の中の郡ごとにある成人学級にも通

いました。英語の文法は、ある程度できても、しゃべることは難しかった。次第に相手の言葉に反応できるようになり、1年2カ月くらいたったころ言葉がスーっと耳に入って、日本語に訳さなくても理解できるようになっていました。

現地で知り合った人たちの中で、女性の言語学者に出会いました。多数の国の言葉を研究し、マスターしている人で、その時は日本語を学びたいと、私たち夫婦と友人になったのです。毎週末に互いの家を行き来し、英語と日本語を教え合いました。彼女はよく「すし食いに行きますか」と話し掛けてきました。私が「その話し方は男性の言葉だ。直した方がいい」と指摘すると「日本語は男女で違いがあるのか」と驚ていました。その後は私の妻の話し方を意識して覚えるようになり、目覚ましい上達ぶりでした。

彼女が所属したのは、外交官が赴任する国の言語を身に付けるよう指導する機関でした。言葉は、どの程度まで必要なかを尋ねました。第1に飢え死にしない程度の言葉です。日本では終戦後、米軍の兵士に子どもらが「ギブ・ミー・チョコレート」と話し掛けたのもそうなのです。第2は文法をひと通りマスターすること。第3のレベルは、その国で職にありつけるようになる。そして第4は、それぞれの国で会話を自由にできるようになることだと話してくれました。

どうやって外国語を習得すれば良いかも尋ねました。一番良いのは現地に行って生活すること。2番目は、現地に行けなかったら自分の国の中でネイティブスピーカー、つまり母国語で話す人と友達になることです。そして3、4はなく5番目は塾に通ったり、音楽を聴くなどですが、それは役に立たないと言っていました。

日本では子どものころから英語を教えようとしています。私は非常に危険なことと思っています。英語は国際的に必要というのは分かりますが、自国の言葉を理解できないうちに習ってどうするのか。日本人としてのアイデンティティーが失われていくのではと心配です。日本人が日本人らしさを失わないため、日本語をしっかりとできたうえで英語を学ぶべきです。子どもたちが日本語の脳にならないうちに2つの言葉を覚えさせるのは危険だと考えます。



ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリー：変化をもたらす」

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

司会：八幡幹事

〔点鐘・国歌斉唱・ロータリーソング（奉仕の理想）・ロータリーの目的（村上公一）・四つのテスト（松村耕三会員）〕



村上公一会員



松村耕三会員

★ 誕生日祝



郡 二三子さん
(2月3日)

ハッピーバースデーソング斉唱

◆会長挨拶ならびに報告



昨夜は皆既月食を見ることができました。赤銅色の月を眺め、その美しさに久しぶりに感動しました。きょうから2月です。今年の2月は28日しかありませんので、3月も1日から例会があります。お忘れのないようお願い致します。

2月は旧暦で「如月」と言います。私の長男は2月生まれで37年前、私は長男の名前を「如月」と付けようと思いましたが、ただ、女へんに口と書く字は男に合わないと考え直しました。

これでも親として子どもの名を付けるため広辞苑などを開いて、いろいろな言葉の語源、意味を調べました。如月の語源で気に入ったのは、寒さが厳しいところに「衣を着てさらに着る」ことから「き（着）さらぎ（着）」となったという内容です。何と趣のある言葉と感じました。

結局、息子の名前は石原慎太郎さんにあやかって「慎太郎」と付けました。その後、誕生した長女は私が好きだった南沙織の名をいただき「沙織」と、次男は吉田拓郎から「拓郎」と付けました。

1年の中で私にとっては11月が思い出の月です。昔、私が好きになる女性は皆、11月生まれだったからです。皆さんにも思い出の月はありませんか。

◆幹事報告

- いわき平中央RC、いわき平東RCより2月プログラム予定表が届きました。
- いわき桜RC、いわき勿来RCより会報が届きました。
- 2016～2017年度地区要覧が届きました

委員会報告

◆出席委員会（高橋康二委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
2月1日	51名	28名	—

◆ロータリー財団委員会（鈴木東雄委員長）

大久保健蔵さん、越智正典さん、三瓶和秀さん、阿部弘行さん、森雄治さん、飯野光世さん。

以上6件

◆米山記念奨学会委員会（三瓶和秀委員長）

大久保健蔵さん、三瓶和秀さん、森雄治さん、飯野光世さん。

以上4件

◆スマイルボックス委員会（高木秀訓委員）

♥大久保健蔵さん（松村先生卓話よろしくお願ひいたします）♥八幡恭朗さん（松村先生卓話よろしくお願ひいたします）♥佐々木貢一さん（松村様卓話よろしくお願ひいたします）♥森雄治さん（松村さん卓話よろしくお願ひいたします）♥山崎洋次さん（松村先生、卓話よろしくお願ひいたします）♥飯野光世さん（松村会員卓話楽しみにしています）♥高橋康二さん（松村さん卓話よろしくお願ひいたします）♥鈴木東雄さん（松村先生卓話よろしく）♥勝田博志さん（松村さん卓話楽しみにしています）♥浅倉哲也さん（松村会員の卓話を楽しみに）♥三瓶和秀さん（松村先生卓話よろしくお願ひいたします）♥関口武司さん（松村さん卓話宜しくお願ひいたします）♥黒須幸雄さん（寒いですね。3ヶ月皆出席賞ありがとうございます）♥伊藤盛敏さん（3ヶ月皆出席賞ありがとうございます）♥郡二三子さん（誕生日祝ありがとうございます）

以上15件

★本日の例会案内 2月8日（木）12：30～
小松博ガバナー補佐来訪

お食事メニュー＝金目鯛のポワレ サラダ

★次回の例会案内 2月15日（木）12：30～

会員卓話 竹内和洋会員（常陽銀行平支店長）

お食事メニュー＝天重 小鉢

※22日はIMの振替休会